

公益社団法人 茨城県作業療法士会
令和5年度 第4回 拡大常任理事会 議事録

令和6年1月17日19時00分、Web会議ツールZoomによるWeb会議において、理事23名出席の下、常任理事会を開催し、下記議案に付き全員一致をもって可決確定の上、21時00分に散会した。

出席：(理事) 大場、寺門、小森、山倉、細田、笈、後閑、稲葉、田口功、荒井、田中、小山、唯根、栗原、片岡、島田、藤田、木口、柘植、浅野、田口智、大津、松本 23名
野上学会実行委員長

欠席：(理事) 岩本、服部、磯

書記：松本

【I 審議事項】

1. 令和6年度予算案(暫定案)・事業計画について 財務部 後閑部長 → 承認
総務部 松本部長

<審議概要>

- ・来年度の予算案・事業計画ができたのでその報告と次回の理事会の時に再度、承認いただく予定のため、現状について報告をしたい。
- ・来年度の予算案の作成は終わり、会計社に分析依頼をかけており、その結果を待っている。分析結果が出次第共有する。各部局で内容の確認をお願いしたい。
- ・事業計画も出来上がっているため、再度確認していただき、3月の理事会にて承認いただきたい。

<審議結果>

- ・分析結果が出次第、内容を連絡する。
- ・3月に行われる理事会で承認予定。

2. インターネットFAXの導入について 地域貢献局 細田局長 → 審議継続

<審議概要>

- ・地域貢献局は講演依頼などFAXで対応すること多いが、手間がかかることを考えインターネットFAXの変更を検討いただきたい。
- ・通常のFAXだとダイヤルを押すなどの負担が大きい。一度に多数の事業所を送ることができるインターネットFAXのほうが負担軽減できると考えている。
- ・インターネットFAXの会社としてはF-ネコとeFAXの2か所を考えており、見積もりを取った。
- ・今の使用頻度を考えると1枚単価でお支払するF-ネコのほうが良いと考えている。
- ・講師依頼などインターネットFAXよりもメールのほうが良いのではないかと。
- ・FAXとメールの2種類で行うのはより煩雑になるため、どちらか一方に絞れる方が良いのではないかと。
- ・本当に必要なのは事務局・教育學術局含め検討が必要ではないかと。
- ・事務所の複合機がどこまでできるかの確認とメールのほうが良いのではないかも含めて再検討が必要。

<審議結果>

- ・各局検討の上、必要かどうかを再度検討する。

3. 県士会ホームページへのポリシー関連の文言掲載について 宣伝部 小山部長 → 一部承認

<審議概要>

- ・渡辺社長と相談をしてホームページを検討している中で個人情報のことについてほかの資料もあるため、載せたほうが良いかを検討していただきたい。
- ・プライバシーポリシーに関しては載せる義務はない。

- ・以前は載せていたような気はするが、見直しをする中で載せていいのではないか。
- ・他県のプライバシーポリシーを参考に載せてよいのではないか。
- ・ホームページに関しても業者と検討しているため、決める中で判断してもよいのではないか。

<審議結果>

- ・打ち合わせの中でホームページ全体を見ながら掲載の有無を決める。

【Ⅱ報告・連絡事項】

1. 認知症 VR 制作の進捗

広報局 山倉局長

- ・VRの作成にかかる費用が最終的に110万でできる予定でいる。
- ・当初はwebを使った形で運用を想定していたが、データを使ったもので行うことができることになった。
- ・VRを映すスマートフォンも古いものが多いため、予算150万円の残り40万円で新しいスマートフォンの購入を考えている。
- ・スケジュールに関しては3月に完成予定している。
- ・内容に関しては認知症の方の帰宅困難の方を考えている。
- ・今回は音声がなく、字幕を考えている。
- ・前回作ったものは音声が入っているため、画面に集中できない可能性がある。
- ・以前検討していたこのVRのデータの販売について公益社団法人として販売して収益を得るのは難しい。

2. 学会の進捗状況

柘植学会長
野上実行委員長

- ・参加登録108名、再度アナウンスを予定しており、今後も増えることが予想される。
- ・前日の懇親会をつくばで行う予定でいる。
- ・元廣先生の書籍販売の依頼があり、現金のやり取りがなければよいのかについて確認。
- ・電子決済でなら大丈夫かの確認を木口理事に確認していただいたが、大学の規則上できない。
- ・書籍の展示のみ行えるかを確認する。
- ・表紙については緑の葉柄のものを考えている。
- ・印刷会社は来年度検討してもよいのではないかと考えている。
- ・来年度、印刷会社の変更はいいが、学会誌の表紙はあまり大きく変えるのはよくない。
- ・ランチョンセミナーのお弁当の件は自動車運転委員会の予算でお弁当を出す予定だったが、ほかの参加者のお弁当についても学会の予算から補填する。
- ・お弁当は希望者を確認して用意する。
- ・領収書が出ない不具合が複数あるため確認をする。
- ・次回の学会長は現学会長から推薦する。学会までに決める予定。
- ・学会の冊子は座長に配布予定。それ以外はデータで対応予定

3. 震災支援に係る情報について

大場会長

- ・山本協会長が震災の事務局になっている。派遣業務が学会のタイミングに重なる可能性がある。
- ・石川県の被災地への支援が始まっている
- ・1月29日から3日間、派遣予定でOT士会からも派遣してほしいと話があった。
- ・派遣する理事の所属先の依頼文、準備するもの、などの資料がある。
- ・石川県のJ-RATが負担する予定でいる。
- ・OT協会に義援金の広報が出ているので会員一人当たり100円で総額10万円寄付できないか。

- ・令和6年3月3日（日）9：00～ 茨城県作業療法士会事務所またはZOOMにて第3回理事会開催予定

以上